

第 16 回八戸市中心市街地活性化協議会 議 事 録

1. 開催年月日 平成 25 年 5 月 28 日 (火) 15:30～16:30
2. 開催場所 八戸商工会館 4 階大会議室
3. 出席者数 (1)委 員 23 名
(2)オブザーバー 3 名
(3)事務局 4 名 (タウンマネージャー含む)
(4)八 戸 市 3 名

4. 議事の概要

事務局から開会を宣し、福島会長挨拶の後、事務局から規約第 14 条により委員 37 名の内、23 名が出席したことから定足数を満たし、協議会として成立する旨及び会長が議長となる旨を説明。その後議長は直ちに議事に入った。

第 1 号議案 平成 24 年度事業報告及び収支決算について

事務局から平成 24 年度事業報告及び収支決算について説明の後、石橋弘造会計監事より平成 25 年 5 月 15 日に監査した結果、適正かつ正確に処理されている旨報告された。議長が議決を議事に諮ったところ全員異議なく原案通り可決された。

第 2 号議案 平成 25 年度事業計画 (案) 及び収支予算 (案) について

事務局から平成 25 年度事業計画 (案) 及び収支予算 (案) 説明の後、議長が議場に諮ったところ全員異議なく原案通り可決された。

第 3 号議案 任期満了に伴う委員、役員、会計監事、幹事の改選について

事務局から協議会規約に基づく改選方法について、以下のとおり説明がなされた (別紙名簿参照)。

①委員の改選 (報告案件)

→現在の構成員については、引き続きそのまま構成員をお願いしたい。また、新たに八戸学院大学の入会について承認いただきたい。委員については、人事異動等により変更した方を新たに委員とする。八戸学院大学からは田中教授が委員として推薦されている。オブザーバーについても引き続き、青森県三八地域県民局、青森県商工労働部商工政策課、八戸警察署、中小企業基盤整備機構をお願いしたい。

②役員の改選 (報告案件)

→全員再任。

③会計監事 (協議会同意事項)

→引き続き十八日町商店会の石橋会長と八戸観光コンベンション協会の大黒会長の二名を会長推薦し、全員異議なく同意を得た。

④幹事（報告案件）

→別紙のとおり選任。

*専門部会

→別紙のとおり選任。

第4号議案 第1期基本計画の結果及び第2期基本計画の概要について

八戸市まちづくり文化推進室 松浦主査、事務局 中村より、第1期八戸市中心市街地活性化基本計画掲載事業の進捗状況、第2期八戸市中心市街地活性化基本計画の概要について説明した。議長が議場に諮ったところ、委員より下記意見が出された。

<第1期基本計画について、委員より出された意見>

歩行者通行量が増加傾向にあり、はっち周辺や三春屋などの通りは増かしているが、反対側の通りや裏通りは人通りが少ない。回遊性を促すようなまちづくりが必要である。

(河村副会長)

第2期基本計画では、八日町地区複合ビル整備や三日町・六日町複合ビル整備、十三日町テナントビル整備などの民間再開発事業をはじめとして、美術館周辺や更上閣の整備、本八戸駅通りの環境整備など、新たな回遊拠点を整備することにしている。

(事務局)

協議会の設置者であるまちづくり八戸並びに本協議会において、歩行者通行量調査を実施するが、駐車場やバス乗降者など既存の調査との関係を調査し、人の流れ（回遊性）の把握を検討したい。

事務局より、6月に提出する最終フォローアップの協議会意見は、出された意見を踏まえて事務局で作成し、市に提出する旨発言し、了解を得た。

議長は、以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ、16時30分に閉会した。